



2016 セレッソ大阪 U-15選抜 韓国遠征



2016/8/23(火)～8/30(火)



目的

- 海外遠征することによって将来大きく羽ばたけるサッカー選手・人間を目指す為の経験とする。
- 世界基準を知ると共に世界を相手に本気で勝負する。
- チーム全員で勝利を目指す。
- クラブの代表として、支援してくれている方々のために全力で戦う義務がある。

スタッフ

□ 団長

土井 恵

□ 監督

清水 和男

□ コーチ

大畑 開

□ GKコーチ

武田 亘弘

□ トレーナー

李 龍熙

遠征メンバー(18名)

□ GK: 浅野 太郎(大阪) 岡 好誠(西)

□ DF: 西尾 隆矢(大阪) 下川 太陽(大阪)

田路 耀介(大阪) 那須 英寿(大阪) 林田 魁斗(西)

岩崎 英次(西) 西山 太規(和)

□ MF: 田尻 光輝(西) 吉馴 空矢(大阪)

土浦 直瑠(大阪) 桃李 理永(西) 梅原 樹(西)

林 倖二郎(西) 富岡 汰地(和)

□ FW: 近澤 吹雪(大阪) 西村 真祈(西)

大阪8名 西8名 和歌山2名

参加チーム



GROUP A

- ◆韓国中等連盟選抜 東（韓国）
- ◆京畿ケナム中学校（韓国）
- ◆上海 SIPG FC（中国）
- ◆ビルバオ（スペイン）

GROUP B

- ◆韓国中等連盟選抜 西（韓国）
- ◆ソウル ムンレ中学校（韓国）
- ◆香港U15代表
- ◆リバプールFC（イングランド）

参加チーム



GROUP C

- ◆FCアウクスブルク(ドイツ)
- ◆スウォン サムスン(韓国)
- ◆マサン中央中学校(韓国)
- ◆TY スポーツ アカデミー(オーストラリア)

GROUP D

- ◆ベンフィカ(ポルトガル)
- ◆FCソウル(韓国)
- ◆ソウル セイル中学校(韓国)
- ◆セレッソ大阪U-15選抜(日本)

大会スケジュール・結果

■8/24(水) 予選① VS ソウル セイル中学校 2-1○ 得点者:土浦 近澤

■8/25(木) 予選② VS FCソウル 3-1○ 得点者:下川 西村 吉馴

■8/26(金) 予選③ VS ベンフィカ 3-0○ 不戦勝

グループリーグ1位で予選通過

■8/27(土) 準々決勝 VS 韓国中等連盟選抜 東 1-0○ 得点者:下川

■8/28(日) 準決勝 VS スウォン サムスン 1-2● 得点者:西尾

■8/29(月) 3位決定戦 VS FCソウル 0-0(PK3-5)●

16チーム中4位

5試合 3勝2敗 得点7 失点4



Cerezo
OSAKA

成果

- 全国大会後であったが、切り替えることが出来た
- 海外遠征の経験者が多く、臆することなく戦えた
- 気の抜けない本気の勝負を経験出来た
(他チームは、1学年上の早生まれ参加)
- 最終日まで交流戦ではなく、大会に参加出来た
- セレッソのプライドを持ちチームとして一体感が出た

成果と課題(攻撃)

- チャンスで前線へスプリントして関わる人数
 - 攻撃の優先順位を意識しながらシンプルにボールを動かす
 - 積極的にゴールへしかける
-
- 細かいポジション修正(全体の認識・ステップ・身体の向き)
 - アタッキングサードの質(勝負を決めるラストパス・シュート)
 - ストライカーの育成(スカウティングの強化)

成果と課題(守備)

- 前線から積極的なボール奪取(縦ずれの共有)
- 素早い切替(個・グループ)
- 相手の素早い攻撃に対するディレイ&帰陣
- ゴール前の粘り強い対応(GKを含む)
- ボールを奪う技術の向上(間合い・コース取り・足の出し方)
- 個人戦術を理解したボールへのチャレンジ
- グループでボールを奪う予測と判断
- クロスからの守備
- コーチングの質(戦術理解)

総括

- 韓国のレベルは高いが、ヨーロッパ勢がベスト8で敗戦
- 選手のモチベーションと意識が高かった
- 年間計画の積み上げの実感と見直し
- スタッフ間のサッカー観の共有が出来た（目線合わせ）
- 大きな怪我人が出なかった
- 今後も大会参加を継続するメリットは充分あるが、検証する必要がある。